

若鮎だより

第49号

2020
春号

ご自由にお持ち帰りください。

◇主な内容

巻頭挨拶	2
新任者紹介	3
トピックス①②	5
診療科紹介	6
職場紹介	7
県民健康講座	8
トピックス③	10
地域医療機関紹介	11
各部署便り	12



延岡病院近辺の春の風景

延岡市内では今年もたくさんの桜が咲きました。(当院元副院長 石原先生撮影)



宮崎県立延岡病院

〒882-0835 延岡市新小路2丁目1-10

TEL 0982-32-6181

FAX 0982-32-6759

URL : <http://www.nobeoka-kenbyo.jp/>

宮崎県立延岡病院

理念

患者さん本位の良質で安全な医療の提供

基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、理解と納得に基づく安全で信頼される医療を行い、患者さんの立場に立った医療の提供に努めます。
2. 高度で先進的な医療に取り組み、地域の中核病院として質の高い医療の提供に努めます。
3. 二次・三次救急医療に取り組み、公立病院として地域住民が安心できる医療の確保に努めます。
4. 地域の医療機関との連携と地域社会に密着した保健医療活動を進め、開かれた病院として地域の保健・医療の向上に努めます。
5. 医療従事者として常に知識・技術を高め、質の高い医療の提供に努めます。

患者憲章

県立延岡病院は、病院の理念に則り、医療の中心は患者さんのためであることを深く認識し、一人一人の患者さんに次のような権利と責務があることを宣言します。

1. 良質な医療を平等に受ける権利

社会的地位、人種、信条等を問わず、安全に配慮した良質な医療を平等に受ける権利があります。

2. 知る権利

病気、検査、治療、予後等について、理解しやすい言葉などで納得できるまで、十分な説明を受ける権利があります。

3. 自己決定権

医療を受ける際、十分な説明を受けた上で受けるかどうかを自分で決定する権利があります。

4. 尊厳性への権利

どのような時でも人格を尊重され、尊厳をもって医療を受けることができます。

5. プライバシー保護の権利

病院関係者が知り得た全ての個人情報について、保護を受ける権利があります。

6. 責務

- (1) 以上の権利を守るため、医師及び医療従事者と力を合わせて医療に参加・協力する責任があります。
- (2) 院内の秩序と快適な療養環境を守るため、院内の諸規則を遵守する責任があります。

巻頭あいさつ



てら お きみ なり
院長 寺 尾 公 成

院長職を拝命して1年が経ちました。今ここに令和元年度を俯瞰してみますと、4月に「働き方改革が狼煙を上げ」、5月には「新元号、令和がスタート」、10月には「消費税が10%に上がり」、1月に「オリンピックイヤーの幕開け」、と思いきや、昨年末に発生した「新型コロナウイルス感染症」が今や地球規模で拡散し、3月11日にはWHOによる「パンデミック宣言」が、4月7日には日本国政府による「非常事態宣言」が発出されました。如何ともし難い窮屈な生活が強いられていますが、感染拡大防止に努めるべく、持てる知恵と力を結集させて、課せられた医療の世界に立ち向かっていかなければなりません。

さて、昨年4月にスタートした「心臓脳血管センター」での循環器疾患に対する診療は、10月から心カテ室が2室稼働体制となり、まさに当院の理念である「良質で安全な医療の提供」が実現可能となりました。今後さらに待ったなしの医療が営まれていくことでしょう。

現在、2018年に導入された延岡消防署の車両を利活用した「ピックアップ方式」によるドクターカー体制が稼働中ですが、今年度中には、いよいよ専用のドクターカーが当院に設置されることが決定しました。これにより、現在運行中の医療用ヘリコプター（ドクターヘリ、防災ヘリ）とあわせて、攻めの救急医療体制が一層強固なものとなり、いわゆる「病院前救急」が飛躍的に向上することが期待されます。

宮崎県北地区を中心とした県民の皆さんとともに、「新型コロナウイルス感染症」という目に見えぬ難敵を打破すべく、そして今後新展開されるであろう医療の世界を見据えて、邁進していきたいと思えます。

“医療とは、理路整然とした科学と、心溢れる情熱の融合である。”



ひがし みよこ
看護部長 東 美代子

日頃より地域の皆様方にはご支援をいただきありがとうございます。

早いもので看護部長となり3年目を迎えました。新型コロナウイルス感染症の不安が続く中感染症指定医療機関である当院では、役割を発揮し、しっかりと対応出来るように準備をしているところです。

看護部においては、4月は新しいメンバーが加わり賑やかになっています。新しい環境に慣れるようにみんなでサポートしていきたいと思えます。また、入院前から退院を見据えた患者サポートが出来る体制強化を図り安心して患者さんが地域に帰っていただけるように努めていきたいと考えています。そして、職場環境改善にも取り組み、職員が生き生きとやりがいを持って働くことが出来る職場作りをしていきたいと思えます。

「心のこもった温かい看護」を目指し、看護師として地域と共に成長していきたいと思えます。今年度もよろしくお願いいたします。

新任者紹介



新しいスタッフをご紹介します。

副院長(業務)兼泌尿器科主任部長

やま した やす ひろ
山下 康洋

(令和2年4月就任)

県北地区の医療に貢献できるように精進したいと思っておりますので、よろしくお祈りいたします。

外科 医長

ほん だ し のぶ
本田 志延

(令和2年4月着任)

延岡は生まれてからは初めてですが、胎生9ヶ月頃までは延岡で過ごしていました。名前にも“延”の字があり、縁があると思っております。よろしくお祈りいたします。

外科医長兼栄養管理科医長

ひがし たか あき
東 孝 暁

(令和2年4月着任)

地域の皆様に信頼して頂けるよう努めます。

歯科口腔外科 医長

やま もと のり あき
山本 哲 彰

(令和2年4月着任)

延岡の医療に貢献出来る様に努めます。

内科 副医長

ふく しま かず あき
福嶋 一 晃

(令和2年4月着任)

半年間という短い間ではありますが、延岡の医療に少しでも貢献できるよう頑張ります。

内科 副医長

たか はし り さ
高橋 理 沙

(令和2年4月着任)

県北地域にお住まいの患者さんに、優しく思いやりのある医療を提供できるように心がけていきたいと思っております。

内科 副医長

の だ たか ほ
野田 貴 穂

(令和2年4月着任)

県立延岡病院は2回目の勤務となります。精一杯頑張りますのでよろしくお祈りいたします。

内科 副医長

さか もと かず き
坂元 一 樹

(令和2年4月着任)

2年ぶり2度目の県立延岡病院での勤務となります。消化器内科を担当します。県北の医療に貢献できるよう頑張ります。

整形外科 副医長

ふじ た こう じ
藤田 貢 司

(令和2年4月着任)

西都市の出身です。少しでも県北地域の医療に貢献できれば幸いです。よろしくお祈りいたします。

内科 医師

うち やま なお み
内山 尚 美

(令和2年4月着任)

延岡出身なので、県立延岡病院で働くことができ大変嬉しく思います。よろしくお祈りいたします。

循環器内科 医師

いけ べ そう
池邊 壮

(令和2年4月着任)

延岡に来るのは初めてですが、少しでも早く慣れて、県北の医療に貢献できるように頑張ります。

小児科 医師

お やま ま き
小山 真 輝

(令和2年4月着任)

大好きな宮崎に帰ってこれて嬉しいです。子どもたちのために頑張ります！

小児科 医師

ほとけ ぶち なお と
佛 淵 尚 人

(令和2年4月着任)

鹿児島生まれの熊本育ちで宮崎県は初めてですが、精一杯頑張りますのでよろしくお願ひします。

外科 医師

ゆ もと しん せい
湯 本 信 成

(令和2年4月着任)

地域完結型の医療を目指し、救急疾患から癌診療まで、患者さんと誠心誠意向き合いたいと思います。

外科 医師

あ だち ゆう き
足 立 優 樹

(令和2年4月着任)

延岡は初めて訪れる土地ですので、面白い場所、オススメの場所があれば、紹介してください。色々とお迷惑をおかけすると思いますがよろしくお願ひします。

整形外科 医師

たか はし たくみ
高 橋 巧

(令和2年4月着任)

県北の元気を支えられるように、一生懸命に頑張りたいと思います。

脳神経外科 医師

みず かみ しゅう き
水 上 秀 紀

(令和2年4月着任)

初めての宮崎県で不安もありますが、精一杯努めますのでよろしくお願ひします。

泌尿器科 医師

き むら とも や
木 村 友 哉

(令和2年4月着任)

研修医時代以来の延岡病院勤務になります。微力ながら頑張ります。

産婦人科 医師

なが しま よう こ
長 島 陽 子

(令和2年4月着任)

延岡は初めて来たので不慣れな点多々ありますが、よろしくおねがいします。

救命救急科 医師

しま づ しほ こ
島 津 志 帆 子

(令和2年2月着任)

2月～5月という短期間ですが、県北の救急医療を担う一員として頑張ります。よろしくお願ひします。

薬剤部 副薬剤部長

いわ もと たく ろう
岩 本 卓 朗

(令和2年4月着任)

2年間宮崎病院に通勤し再び延岡に戻って参りました。チーム医療に貢献できるように頑張ります。よろしくお願ひします。

放射線科 技師長

かぶら しゅん じ
蕪 俊 二

(令和2年4月着任)

生まれも育ちも延岡。10年ぶりに帰ってきました。病院スタッフ全員One Teamで頑張ります。よろしくお願ひします。

栄養管理科 主任技師

かわ の ゆう こ
河 野 裕 子

(令和2年4月就任)

7年ぶりの延岡病院勤務になりました。県北出身なので大変嬉しく思います。微力ながら一生懸命頑張ります。よろしくお願ひします。

副看護部長

こ いすみ
小 泉 さなえ

(令和2年4月就任)

患者さんが、安心して入院生活を送れるような看護を提供できるように努めます。よろしくお願ひします。

患者支援センター 看護師長

で ぐち
出 口 ゆかり

(令和2年4月就任)

患者さん・ご家族が安心して入院生活・在宅療養が送れるようスタッフ、地域の関係機関と力を合わせて頑張りたいと思います。

3階東病棟 看護師長

みなと み え こ
湊 美 栄 子

(令和2年4月就任)

辛い入院生活を少しでも心地よく過ごしていただけるようスタッフの力を借りて努めます。

事務次長

く ぼ た ゆき よし
久 保 田 幸 善

(令和2年4月着任)

3年ぶりの延岡勤務(前は土木事務所)になりました。一生懸命に楽しく頑張りますので、よろしくお願ひします。

トピックス①

入院患者さんへの**精神科**の診察が開始されます

2020年4月から、県立宮崎病院精神医療センターの精神科医師による入院患者さんへの診察が週1回おこなわれます。

宮崎県立延岡病院にからだの病気のため、入院している患者さんに合併しているところの病気の治療を、各診療科とチーム連携して対応します。また、からだの治療のため入院した患者さんやご家族へのところのケアもおこないます。

診療内容は主に、入院中の患者さんの脳とところの病気(認知症、せん妄、不眠症、不安症、適応障害、うつ病、躁うつ病、統合失調症など)に対し、精神療法、薬物療法、心理検査を、精神科コンサルテーション・リエゾン治療として実施します。

当院を退院後は、精神科治療が切れ目なく継続されますように、かかりつけ医への診療情報提供や近医精神科クリニック等へ紹介をさせていただきます。

なお、院内紹介患者さんの精神科診療のみで、院外からの精神科治療申込みは受けつけておりませんので、ご了承下さい。



トピックス②

電子マネーの導入について

令和2年4月より、クレジットカードに加えて、次の電子マネーでの医療費のお支払いができるようになりました。



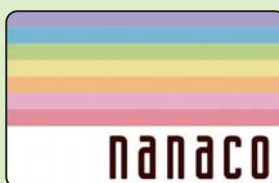
クイックペイプラス
上限額：5万円



ワオン
上限額：5万円



ラクテンエディ
上限額：5万円



ナナコ
上限額：5万円



※「PiTaPa」はご利用になれません。

交通系電子マネー 上限額：2万円

ご注意

- ①上限額を超えての利用はできません。
クレジットカード等をご利用ください。
- ②不足分の現金支払いはできません。
残高をご確認いただきご利用ください。
- ③会計窓口でのチャージはできません。
コンビニエンスストア等をご利用ください。

診療科紹介

救命救急科



救命救急科は、救命救急センターにて重症な患者様に対して急性期の治療をおこないつつ、各診療専門科の先生方と協力しながら治療をおこないます。外来診療だけでなく、救命救急科が専門とする多発外傷、重症外傷、急性薬物中毒、重症感染症、重症熱傷などの患者さんは、私たちが主治医となり入院も担当しています。

救命救急科は病院内にとどまらず病院の外に出て、ご自宅や事故現場など病院前から治療をおこなう場合があります。現在は、延岡市消防本部と連携し、消防車両によるピックアップ型ドクターカーを運用していますが、今年度中に病院所有ドクターカー（患者様の搬送可能な救急車タイプ）が導入されることとなりました。導入されれば延岡市内だけでなく県北部全域に出動することが可能となり、より迅速な救急医療を提供できるのではないかと考えています。

県北部地域の救急医療の最後の砦を、各診療科の先生方と協力・連携しつつ、ますます盛り上げていきたいと思っています。よろしくお願いたします。

耳鼻咽喉科



現在、宮崎県北地域で唯一耳鼻咽喉科の入院・手術がおこなえる施設であり、常勤医1人体制で診療を行っています。

月・火・水・木曜日の午前中は外来診療、金曜日は手術、月曜日の午後は難聴外来、火・木曜日の午後は補聴器外来、水曜日の午後は嚥下機能評価外来をおこなっています。宮崎大学病院難聴支援センターから言語聴覚士の先生を派遣していただき、小児

の聴力評価や補聴器フィッティングなどの難聴支援が当院でも可能となっております。手術は、一般的な耳鼻咽喉科の小手術の他に、内視鏡下鼻副鼻腔手術（副鼻腔炎に対する手術）や手術用顕微鏡下におこなう鼓室形成術（中耳炎に対する手術）に力を入れています。

今後も、宮崎県北地域の皆様により良い医療を提供できるように精進してまいりたいと思いますので、よろしくお願申し上げます。

職場紹介

3階東病棟



の悪性腫瘍、尿管結石等の患者さんが多く入院されます。内視鏡を使用した手術は年間100件を超え、手術後の患者さんの負担の軽減と、入院日数の短縮を実現しています。

3東病棟では、医師、看護師、ヘルパーやナースエイドに加え、リハビリテーションスタッフ、管理栄養士、薬剤師、医療相談員などの多くの職種で協力しながら、患者さんにとって最善の医療に取り組んでいます。持ち前のチームワークと元気で、一人でも多くの患者さんご家族が笑顔になれるように頑張っています。

3東病棟は脳神経外科と泌尿器科の混合病棟です。スタッフは脳神経外科医師3名、泌尿器科医師2名、看護師24名、ナースエイド5名、夜間ヘルパー3名で構成されています。脳神経外科は県北の脳卒中医療の急性期を担っています。脳出血や脳腫瘍、頭部外傷などの患者さんを年間約450名受け入れています。手術や投薬などの治療と並行して、早期リハビリテーションに取り組み、「ベッドから離れることが出来る」「口から食べる事が出来る」を目標に日々努力しています。

泌尿器科は膀胱がんや前立腺がんなど

患者支援センター



も連携し病院一体となって、患者支援センターの体制づくりをおこない、入院支援部門、退院支援部門、連携部門がより連携が図れるよう努めてまいります。

これからも患者さん・ご家族が、安心して入院生活、在宅療養を送ることができるように地域の関係機関の方々との顔の見える関係づくりを行い、力を合わせ支援していきたいと思ひます。

入院支援センターと医療連携科が2020年4月1日付けで統合し開設されました。入院から退院後まで切れ目のないサービスを提供し、また、地域の医療機関や在宅支援を担う関係機関等との連携をより強化することが重要な役割です。

当センターのスタッフは医師1名、医事課職員1名、看護師12名、社会福祉士2名、事務職員5名の総勢21名で大所帯になりました。今後、1階正面玄関右奥の入院支援センターと医療連携科を改装し患者支援センターとしてリニューアルする予定です。医師、看護部、事務部と

県民健康講座 1



循環器内科の 最新の治療

循環器内科主任部長 **やまもと のぶ やす**
山 本 展 誉

〈県立延岡病院講堂 2019.12.18〉

この3年間の治療の進歩を中心に、高血圧、ペースメーカー治療、虚血性心疾患のお話をいたしました。

□高血圧治療目標が140/90未満⇒130/80未満へ

まずは、高血圧ですが、2019年に高血圧治療ガイドラインが改訂されています。降圧治療の目標はこれまで140/90未満でしたが、130/80未満に引き下げられました。

降圧目標 JSH2019

75歳未満、冠動脈疾患患者の目標が130/80mmHgへ厳格化
また、75歳以上の高齢者は140/90へ変更

	診察室血圧 (mmHg)	家庭血圧 (mmHg)
75歳未満の成人*1 脳血管障害患者 (両側頸動脈狭窄や脳主幹動脈閉塞なし) 脳動脈硬化患者 CKD患者(蛋白尿陽性)*2 糖尿病患者 抗血栓薬服用中	<130/80	<125/75
75歳以上の高齢者*3 脳血管障害患者 (両側頸動脈狭窄や脳主幹動脈閉塞あり または未評価) CKD患者(蛋白尿陽性)*2	<140/90	<135/85

□ペースメーカーもカテーテルで治療する時代に

失神などの症状のある徐脈(心拍数<40)の治療がペースメーカー植込み術です。ペースメーカーは電気刺激を心臓に送る電線の「リード」とコンピュータと電池の「ジェネレーター」を左の鎖骨下の皮下ポケットに植え込みます。しかしながら、リード断線やジェネレーターポケット感染などの合併症が5年で8%程度あることが問題でした。2016年に技術革新があり小型化(従来の7%)され、リード不要で本体を直接カテーテルで心臓に植え込む「リードレスペースメーカー」が発売となりました。

□虚血性心疾患の治療の進歩

急性心筋梗塞や狭心症に対して行う治療が経皮的冠動脈形成術(PCI)です。閉塞・狭窄した血管を拡張し最終的に留置する薬剤溶出性ステントによりPCIの再狭窄率は3%前後まで劇的に改善しました。しかし、残る課題である①大量の血栓にはエキシマレーザーで血栓を蒸散(水と二酸化炭素に分解)、②分岐部病変には方向性粥腫切除術(DCA)で動脈硬化プラーク切除、③石灰化病変には、従来のロータブレード(動脈硬化を高速回転で削り取るドリル)に加え、新たにダイヤモンドバック(石灰化を高速回転で削り取るヤスリ)で石灰化の除去をすることができるようになりました。

最後に心臓治療は日進月歩で進んでいます。当院では昨年3月に「心臓脳血管センター」竣工し最新治療に取り組む環境が整ってきました。小倉や熊本まで行かなくても、県北地区で最新治療の恩恵が受けられるよう尚一層努力して参りたいと思います。

県民健康講座2



『泌尿器科の「がん」について』

副院長(業務) 兼泌尿器科主任部長 **やま した やす ひろ**
山 下 康 洋
〈県立延岡病院講堂 2020.2.19〉

泌尿器科にて診療しているがん、腎がん（腎細胞がん）、腎盂・尿管がん、膀胱がん、前立腺がん、精巣がん、陰茎がん等。

〈腎がん〉2015年の罹患数は男性約17000人、女性約8000人。発見の契機は健康診断等の画像検査で偶然発見されることが多い。造影CT検査を行って精密検査をします。治療の基本は手術でがんを切除することである。がんの状態によって腎摘除術や部分切除術が行われます。これらの手術は腹腔鏡下に行われることが増えてきており、延岡病院でも腹腔鏡下の手術を行っている。転移、再発したがん、切除できないがんに対しては薬（分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬等）の治療が行われる。

〈膀胱癌〉2015年の推定罹患数は約21500人、男性は女性に対して約4倍罹患率が高い。喫煙は発症リスクが約3倍増加する。初発症状は血尿（無症候性血尿）が多い。診断には膀胱鏡にて行う。CT・MRI検査等も診断補助に利用する。早期がん（筋層非浸潤性癌）に対しては経尿道的膀胱腫瘍切除術（内視鏡手術）での治療が基本になる。抗がん剤やBCG製剤の膀胱内注入療法を補助的に行うこともある。進行がん（筋層浸潤性癌）に対しての手術は膀胱全摘術になる。膀胱全摘を行うと尿路変更（尿管皮膚瘻や回腸導管など）が必要になる。転移・再発への治療は抗がん剤や免疫チェックポイント阻害薬等が使われる。

〈前立腺がん〉前立腺がんは罹患率が急増しているがんである。高齢者に多いがんで年齢とともに罹患率が増加する。初期には症状がなく進行するに従って症状が出現する。診断には血液検査によるPSA測定が有効である。確定診断は前立腺生検で行う。治療は手術（前立腺全摘術）、放射線治療、ホルモン療法等を行う。がんのステージ（広がり）、組織の悪性度（グリソンスコア）、転移の有無、年齢等にて治療法を選択する。手術は従来の開放手術の他に腹腔鏡手術やロボット手術が行われている。放射線治療はX線や粒子線（陽子線・重粒子線）による外照射と密封小線源治療による内部照射等がある。

トピックス③

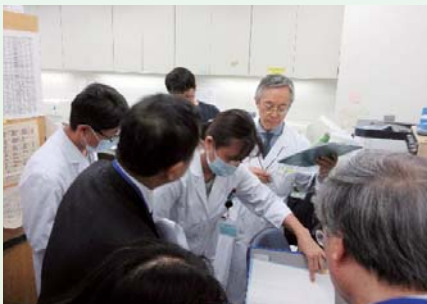
病院機能評価認定更新を終えて

当院は、5年に一度の病院機能評価（第3世代、バージョン2.0、一般病院2）をこのほど無事更新することができました。全国で約2,000の病院が受審している病院機能評価は、公益財団法人日本医療機能評価機構が第三者の視点から、審査を受ける病院の組織体制、運営管理実態や提供している医療の質について評価をおこないます。病院の問題点を明らかにし、業務の見直しや改善、病院サービスの充実や質の向上を促すことにより、患者さんがより安全・安心な医療を受けることにつながるものとされています。

今回は当院にとって4回目の受審でしたが、昨年4月に院長が交代し新体制になってからの受審決定であり、審査に向けた準備期間はこれまでより短いものとなりました。全職員向けの説明会は省略し、月1回の病院機能評価プロジェクト委員会で各部署長へ協力要請や説明をおこないながら、少人数の実働部隊で各部署の自己評価の総括や進行管理を進めました。宿題となっていた患者さんへの説明書同意書の書式統一、審査の組上に載せる退院症例選びやプレゼンテーションの予行練習などを実施していきました。また患者さん向けの院内表示や掲示物の見直し、整理整頓の状況などのチェックに院内巡視などをおこないました。

そして、書類審査及び令和元年12月10～11日の2日間の訪問審査を受審し、令和2年3月10日に届いた最終報告では特記すべき「改善要望事項なし」ということで合格することができました。当院は「主として二次医療圏等の比較的広い地域において急性期医療を中心に地域医療を支える基幹的病院」としての認定が更新されたこととなります。

機能評価を受審して、病院運営方針の明確化、サービスの充実や質向上が図られたことはもちろんですが、共通の目標に向かって全ての職種の職員が協力したことで、組織の活性化、職員の一体感が強化できたと感じています。またこれまでの当院の多職種混成チーム



としての取り組みが、第三者の立場から高く評価されたものと自信を深めることができました。今後とも県北地域の基幹的病院として、地域に根ざし、安全・安心な、信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく、より一層の努力をしてみたいと思いますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

(病院機能評価対応プロジェクト委員長 石原 明)

地域医療機関紹介

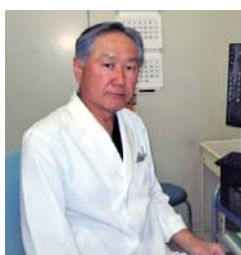


医療法人洋承会 今給黎医院

当院は日向市財光寺に位置し、東九州自動車道を走り日向インターを降りると1分で辿りつきます。昭和36年に無床診療所として開設し、平成6年から有床診療所として内科・循環器診療にあたり、現在は心血管病のトリアージと1次・2次予防に注力しています。急性冠症候群への対応ではスピードを重視しています。10数名の事務職員、20数名の看護師、5名の技師、2名の常勤医師にて連携し、胸痛を訴える患者さんが受診されたら10分以内に心電図をとり、疑いあれば心エコー・血液検査を追加し、30分以内には県立延岡病院に依頼し、救急搬送できるようにワンチームで心がけています。搬送後は迅速に治療して頂き、殆どの患者さんが予後良好です。しかしながら心血管病を発症した方の2世が、検診も受けず喫煙を継続し親と同じ病気を発症する事が多く、苦慮しています。特定検診の勧奨をハイリスク予備軍に集中しておこなう事を提案しています。

マンパワー不足の県北の医療状況ですが、連携を密にしてそれぞれの役割を果たしていくことで医療資源の有効活用につながるものと考えます。患者さんの返書から県立延岡病院の高度な診療内容を勉強させて頂いていますが、「若鮎だより」も大いに役立っています。今後共よろしくお願いいたします。

住所：日向市大字財光寺2864-3 TEL：0982-54-2459



医療法人芳清会 大崎整形外科

当院は平成11年（1999年）、私が生まれ育った東海地区の大門町で開院しました。祝子川の北側に位置し延岡で一番北にある整形外科です。そのことは即ち宮崎県でも最も北にある整形外科と言うことになります。開院当初より〈地域医療を通じて延岡市に貢献する〉をモットーに、優秀なりハビリ・看護スタッフと共に専門の膝関節・スポーツ障害、並びに一般整形外科・外傷等の治療に取り組んできました。平成28年からは医師二人体制になり、靭帯再建・半月板等の鏡視下手術に加えて、人工関節手術・最新の脛骨骨切り術にも対応できるようになりました。今後も当院へお越しになる皆様に最善の医療・満足して頂ける医療を提供できるように日々努力していきたいと思っています。当院の特色は以下の通りです。

1. 膝関節の治療を中心とした19床の整形外科・有床診療所
2. 理学療法士（現在6名）による充実したリハビリテーションの提供
3. 子供からお年寄り、アマからプロ、すべてのスポーツマンのケア・サポート

*詳しくは当院のホームページ<http://www.ohsaki-seikei.com/>へ是非お立ち寄り下さい。

県立延岡病院をはじめ近隣の医療機関には開院以来大変お世話になっています。とりわけ県病院・整形外科には大腿骨頸部・転子部骨折、開放骨折、脊椎手術、緊急外傷等、多くの症例を紹介して参りました。当院も引き続き、術後患者の受け入れ・通院リハビリ等でお役に立てるように頑張りますので、今後とも病診連携をよろしくお願いいたします。

住所：延岡市大門町215-1 TEL：0982-32-3331



看護部便り

看護部は新しい教育担当小泉副看護部長を迎え、転入者15名、新規採用者15名を受け入れてスタートします。また、ナースエイド（看護補助的業務担当者）46名、夜勤専従ナースエイド7名を合わせると総勢437名の看護職員で388名の患者さんの看護をおこなっています。



看護部理念は、『私たちは、患者さん・家族の視点を大切にし、命に寄り添い生活を支える看護の提供に努めます』です。現在、日本中・世界中が見えないウイルス・・・コロナウイルスと戦っております。一人、一人が他人事と思わず感染予防に努めていくことが大切です。また、コロナウイルス感染症を発症した患者さんの心のケアにつとめることも大切な役割です。皆様が安心して治療・看護を受けていただくよう努めて参ります。

昨年、「医療機関の質・機能を学術的観点から中立的な立場で評価し、その結果から明らかとなった問題点の改善を支援することを目的」とした『日本医療機能評価機構』を受審し、最新バージョンで認定証を頂きました。このことを誇りに思い、自己研鑽して参ります。

今年度は、認定看護師・専門看護師が14名に増えました。さらに糖尿病、認知症認定看護師が誕生する予定です。

今年度は、認定看護師・専門看護師が14名に増えました。さらに糖尿病、認知症認定看護師が誕生する予定です。



新人教育も毎年改善を重ね、さらに充実したものになっています。

院外の方の受け入れも行っていますが、現在はコロナウイルス感染予防のためお断りしております。再開時は、ホームページでお知らせいたします。どうぞ、お待ちください。



令和2年度 県民健康講座開催のお知らせ

患者支援センター便り

超高齢者社会を迎えるにあたり、予防医学の重要性が高まっています。「地域社会に貢献する病院」として、地域の方々に、予防医学についてのご理解を深めていただくために、次のとおり「県民健康講座」を開催します。多数の方々にご参加していただきますようお願いいたします。

●開催日及び担当診療科

	開催日	担当診療科
第1回	4月15日	中止
第2回	6月17日	呼吸器外科
第3回	8月19日	麻酔科
第4回	10月21日	臨床検査科
第5回	12月16日	内科
第6回	2月17日	看護部

●開催時間

午後6時～午後7時

●開催場所

県立延岡病院2階講堂

●テーマ

講座開催日に、次回の講師及びテーマをお知らせします。また、ポスター等でもお知らせします。

●その他

参加は、自由です。駐車場に限りがあります。できる限り公共交通機関をご利用ください。県民健康講座は、健康長寿ポイント対象講座です。



栄養管理科便り

アルコールの適切な飲み方

厚生労働省は、国民健康づくり運動「健康日本21」の中で「節度ある適度な飲酒」を以下のように定義しています。

「通常のアルコール代謝能を有する日本人においては、節度ある適度な飲酒として、1日平均純アルコールで20g程度である。」

飲酒に関するガイドラインを踏まえた「健康を守るための12の飲酒ルール」から、いくつか抜粋したものを以下に示します。

1. 女性、高齢者は少なめに
2. 赤型体質も少なめに（赤型体質とは、少量の飲酒で顔の赤くなる体質を指します。）
3. たまに飲んでも大酒しない
4. 寝酒は極力控えよう
5. 週に2日は休肝日

ご自身や家族の飲酒習慣をもう一度振り返ってみてください。

純アルコール20gの目安 ※()内はアルコール度数			
	ビール (5度) 中瓶1本 (500ml)		チューハイ (5度) 1.5本 (520ml) ※350ml缶換算
	日本酒 (15度) 1合 (180ml)		ワイン (14度) 1/4本 (約180ml)
	焼酎 (25度) 0.6合 (約110ml)		ウイスキー (43度) ダブル1杯 (60ml)

※どれか1種類のみです。飲酒習慣のない人に対して、この量の飲酒を推奨するものではありません。

参考) 厚生労働省 e-ヘルスネット

研修医日記



少しずつ還元していけたらいいなあなんて思っています。

さて、写真は宮崎に放置してきた愛猫ムギです。お風呂まで付いてくるほど飼い主にベタリです。勢い余って先日浴槽に落ちました。救出後A B C Dの異常は認めませんでしたので、ドライヤーで乾燥して経過観察としました。



乾燥後



救出直後

2年次研修医の河野文耶です。

宮崎大学の研修プログラムの一環として県立延岡病院に來ています。9ヶ月間、大学で圧倒的ホーム感の中ぬくぬく研修してきましたが、いざ市中病院に出てみると、大学では見られない症例がバンバン飛び込んできたり、診療のスピード感が全然違ったりと、日々大学とのギャップを感じています。

特に、大学では研修医が当直をする機会がないので、この病院で上級医の熱い指導を受けながら当直経験を積めることに魅力を感じています。

まだまだできないことが圧倒的に多くて嫌になりますが、後輩ができたからには、この1年間で学んだことを



病院学会



縫合コンテスト

編集後記

この記事を書いているのが2020年4月13日。国内外で新型コロナウイルスが猛威を振るっています。

今、患者さんと共に世界中の医療者がコロナと戦っています。第一線の現場で、命がけで戦う延岡の医療者を尊敬します。皆さんは私たちの誇りです！そしてその医療者や病院を応援し、協力してくださる県北のみなさん。本当にありがとうございます。

この難局をみんなで（密着に気をつけながら）一致団結して乗り越えましょう！



〈編集長 呼吸器外科 部長 能勢直弘〉

宮崎県立延岡病院 外来診療・病棟案内

● 外来診療については、かかりつけ医の紹介状と病院・診療所からの事前予約が必要です。 令和2年4月1日現在

診療科		曜日	月	火	水	木	金	特殊診察等
内科	呼吸器	(新患)	味 志	—	山 口	福 嶋	山 口	(水)(金)午後……………気管支鏡検査 (火)(木)……………腹腔透析外来 (火)(水)(木)午前……………上部消化管内視鏡 (火)(木)午後……………下部消化管内視鏡 (火)午後……………腎内手術 (木)……………禁煙外来
		(再診)	山 口	福 嶋	再診担当医	山 口	味 志	
	血 液	(新患)	外 山	外 山	外 山	外 山	外 山	
		(再診)	坂 元	—	—	—	野 田	
	腎 臓	(再診)	野 田	—	—	—	坂 元	
呼吸器科	午 前	能 勢	森(浩)	能 勢	森(浩)	能 勢	(月)(金)……………手術 (月)(木)……………休診日あり(要事前確認) (水)午後……………気管支鏡検査	
外科 消化器外科	午 前	東	土 居	手 術	土 居	石 躍	(月)(水)(金)……………手術 (火)(木)……………特殊検査 第1(月)……………ストーマ外来	
	午 後	石 躍	湯 本		本 田			
心臓血管センター	心臓血管外科	(新患)	松 山 (心・大血管)	手 術	松 山 (心・大血管)	手 術	(月)(火)(木)……………手術	
		(再診)	新名(再診) (午後のみ)		新 名 (末梢血管)			新 名 (末梢血管)
循環器内科	(新患)	小 牧	黒 木	検 査	山本(展)	石 井	(月)~(金)……………心臓カテーテル (月)(水)午後……………ペースメーカー外来	
	(再診)	石 井	山本(展)	手 術	小 牧	黒 木		
整形外科	手 術	小 蘭	栗 原	手 術	栗 原	手 術	(月)(水)(金)……………手術 毎月第3(金)……………こども療育センター外来 ……………(脳神経外科にて診察)	
		高 橋	川 野		小 蘭			川 野
		藤 田	藤 田		高 橋			高 橋
歯科口腔外科	手 術	井 川	井 川	井 川	井 川	井 川	(月)……………手術 第1・3・5(木)午後…手術	
		山本(哲)	山本(哲)	山本(哲)	山本(哲)			
		清 宮	清 宮	清 宮	清 宮			
産婦人科 周産期科	手 術	山 内	手 術	大 塚	手 術	牧	(火)(木)……………手術 (月)(水)(金)……………特殊検査	
		大 塚 (午前)		寺 尾 (午前)		大 塚 (午前)		
		牧 (午後)		山内/牧 (午後)		山 内 (午後)		
耳鼻咽喉科	宮 永	宮 永	宮 永	宮 永	手 術	(月)午前……………難聴外来 (水)午後……………嚥下外来		
小 児 科	中村(賢)	野 中	中村(賢)	中村(賢)	野 中	野 中	(月)午後……………予防接種(指定患者のみ) (火)(水)午後……………慢性疾患 (木)午後……………乳児検診 フォローアップ外来	
	佛 淵	岡 田	佛 淵	野 中	岡 田			
	小 山	小 山	岡 田	佛 淵	小 山			
脳神経センター 脳神経外科	手 術	植 田	手 術	西 川	手 術	植 田	(火)(木)……………手術 (月)(水)午前……………脳波検査 (水)午後……………脳波検査 (月)(水)午後……………血管造影	
		水 上				西 川		
皮膚科	—	—	宮崎大学 非常勤医師	宮崎大学 非常勤医師	—	(月)(火)(金)……………休診日		
泌尿器科	手 術	山 下	手 術	山 下	手 術	山 下	(水)(金)……………手術 (月)(火)(木)午前……………尿路結石外来 (月)(火)(木)午後……………特殊検査・処置	
		木 村				木 村		

※緊急以外の新患の受付は、午前11時00分までです。
※精神科・神経内科・眼科は現在休診となっております。

病棟

	西病棟	東病棟
7階		呼吸器センター、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科
6階	整形外科、皮膚科	消化器センター、外科
5階	心臓血管センター、内科、人工透析室	内科
4階	女性病棟(産婦人科、内科)	小児病棟、周産期センター
3階	救急病棟、ICU・CCU、HCU	脳神経センター、泌尿器科

※呼吸器センター、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科が7階東病棟へ、消化器センター、外科が6階東病棟へ移動しました。

☆☆ 院内セキュリティ強化と面会時間の厳守について ☆☆☆ (お知らせとお願ひ)

不審者等による院内への侵入を防止するため、夜間(午後6時から翌朝7時45分まで)や土日祝日(年末年始を含む終日)においては、院内への入口を南側救命救急センター横の夜間・時間外入口(警備員室前)1箇所のみとさせていただきます。

また、ご来院される皆様には、面会時間を厳守し、来院者受付簿に必ず記帳いただくよう併せてお願い申し上げます。



広報委員会からの
お知らせ

広報誌へのご意見・お問い合わせにつきましては院内のご意見箱、
FAX0982-32-6759 または <http://www.nobeoka-kenbyo.jp/> まで!